

# 令和5年度 事務事業評価シート（1）

## [ 令和4年度事務事業 ]

一般会計				事務事業分類	A 一般事務事業
事務事業名	地域人材育成強化事業			事業番号	015-023
担当部署名	産業振興	局	産業戦略	部	雇用推進

### I. 基本情報

#### 事業の位置付け

1	堺市基本計画 2025	施策との関連	有・無	戦略	4.人や企業を惹きつける都市魅力 ～Attractive～	施策	(8) 女性活躍・働く意欲がある多様な人材の活躍
		寄与するKPI	有	取組の方向性	①求職者の状況に応じた就労支援		
	堺市SDGs 未来都市計画	施策との関連	有・無	指標名	女性の就業率		
		寄与するKPI	有	現状値	49.8%(2019年度)	目標値	55.0%(2025年度)
2	関連計画	堺産業戦略					
3	事業開始年度	平成 23 年度	点検対象年度	令和 7 年度			
4	実施根拠 (根拠法令、条例等)	雇用対策法					

#### 事業の概要

5	事業の実施主体 (実施主体となる団体等)	本庁				
6	事業の対象 (対象とする人や物、対象数)	市内大学生・高校生・企業等	対象数	-		
7	事業の目的 (事業実施によりめざす状態)	就業体験やキャリア教育を通じて勤労観・職業観を醸成し、雇用のミスマッチ解消と地域社会づくりに貢献できる人材育成を図ること。				
8	事業内容 (目的を達成するための手段) ※スケジュール、実施方法・手段、事業規模・回数など	<p>○堺・南大阪地域インターンシップ推進協議会事業 学生等が就業体験を通じて、勤労観・職業観の醸成を目的とし、堺経営者協会、NPO法人南大阪地域大学コンソーシアム、堺市の3者でインターンシップ事業を実施する。</p> <p>○堺地域人材ネットワーク協議会事業 高等学校での企業出前講座や社会人基礎力講座、市内中小企業等を対象とした専門学校生の就活にまつわるセミナーを開催する。</p> <p>○市内中小企業と高等学校との情報交換会 地域人材の育成・確保に取り組むことを目的に、堺公共職業安定所と堺市の2者で、地域の企業と高等学校の相互理解を深めるための情報交換会を開催する。</p>				
	※国・府の基準より上回って実施した内容を具体的に記載					
9	主な支出先 (委託・補助金・負担金等)	堺地域人材ネットワーク協議会、堺・南大阪地域インターンシップ推進協議会				
10	公民連携・協働事業					

### II. 事業目的の達成状況

#### 事業の成果や活動実績の測定

11	成果指標(目的の達成状況を測定)	単位	実績		目標	目標 点検対象年度	
	堺・南大阪地域インターンシップ推進協議会事業 インターンシップ参加学生数	人	令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和7年度	
			目標値	170	128	92	128
			実績値	34	48		
達成率	20%	38%					
	当該指標を選定した理由	学生等の勤労観・職業観の醸成を目的とする当該事業の成果を数値として表せる指標であるため					
	目標値の設定根拠・算出方法	インターンシップを実施した過去3年間の増減率を参考に設定（新型コロナウイルスの影響により、令和2年度は学生の受入れを中止したため、過去3年間は令和元年度、令和3年度、令和4年度のこと）					
12	活動指標(成果を上げるための手段)	単位	実績		目標		
	堺・南大阪地域インターンシップ推進協議会事業 インターンシップ受入事業所数	社	令和3年度	令和4年度	令和5年度		
			目標値	107	72	46	
			実績値	11	13		
達成率	10%	18%					
	当該指標を選定した理由	より多くの事業所に参加していただくことが成果の向上に繋がるため					
	目標値の設定根拠・算出方法	インターンシップを実施した過去3年間の増減率を参考に設定（新型コロナウイルスの影響により、令和2年度は学生の受入れを中止したため、過去3年間は令和元年度、令和3年度、令和4年度のこと）					

## 令和5年度 事務事業評価シート（2）

事務事業名	地域人材育成強化事業	事業番号	015-023
-------	------------	------	---------

### Ⅲ. 投入量

#### 事業コスト

※当初予算には、前年度からの繰越分を含む。 (単位：千円)

項目	令和2年度	令和3年度	令和4年度		令和5年度
	決算	決算	当初予算	決算	当初予算
事業費 (a)	1,005	890	890	890	600
13 財源内訳	国支出金				
	府支出金				
	市債				
	その他 ( )				
	受益者負担金(使用料、手数料等)				
	一般財源	1,005	890	890	890
14 人件費 (b)	4,100	2,050	2,870	2,870	2,560
15 年間経費(c)=(a)+(b)	5,105	2,940	3,760	3,760	3,160

#### 事業費の内訳

(単位：千円)

項目	年度	事業費	うち一般財源	項目	年度		事業費	うち一般財源
					R4	R5		
16 事業費内訳	堺・南大阪地域インターンシップ推進協議会事業	R4 決算	600	600		R4	決算	
		R5 予算	600	600		R5	予算	
	堺地域人材ネットワーク協議会事業	R4 決算	290	290		R4	決算	
		R5 予算	0	0		R5	予算	
		R4 決算				R4	決算	
		R5 予算				R5	予算	
		R4 決算				R4	決算	
		R5 予算				R5	予算	
	R4 決算				R4	決算		
	R5 予算				R5	予算		

### Ⅳ. 事業の効率性

#### 単位当たり経費

区分	単位	令和3年度	令和4年度
		① インターンシップ参加学生数	人
② 上記①にかかる年間経費	千円	600	600
③ 単位当たり経費 (②÷①×1,000円)	円/単位	17,647	12,500
備考 (算出についての説明等)			

### Ⅴ. 評価

#### 費用対効果に係る所見

18	<p>・堺・南大阪地域インターンシップ推進協議会事業において、72名の学生より応募があった。企業での選考の結果、インターンシップ参加学生数は49名となった。(1名体調不良により不参加で、うち48名の学生が就労体験を実施した。) 昨年度に引き続き新型コロナウイルス感染症の影響は収まらず、当初想定した目標(効果)を出すことが難しかったが、参加学生と受入企業のマッチング率が昨年度より上がった(令和3年度 60%⇒ 令和4年度 68%) ことで、参加学生数が増加し、単位当たり経費が減少した。</p>
----	--

#### KPI等への寄与(基本計画等のKPI・取組の方向性や事業の目的の達成にどのように寄与したか)

19	<p>○堺・南大阪地域インターンシップ推進協議会事業 新型コロナウイルス感染症の影響が残るなかではあったが、就労体験を実施した学生数は昨年度より増加した。受入企業数も対昨年度比では少し増加したが、新型コロナウイルス感染症以前の受入企業数には程遠いため、地元企業へのインターンシップ参加をチラシやメルマガ等を作成・利用し広く広報した。また、望ましい勤労観・職業観をはぐくみ、雇用のミスマッチ解消と地域社会づくりに貢献できる人材育成を図ることや、女性の就業率を向上させることに寄与した。</p> <p>○堺地域人材ネットワーク事業 市内中小企業等を対象とした情報処理専門学校生の就活にまつわるセミナーと市内の高等学校を対象とした社会人基礎力講座及び企業出前講座を実施した。社会人基礎力講座の受講者で「これから就職活動を行うにあたってとても参考になった・参考になった」と回答したのは61人中61人(100%)であった。事業内容の縮小により、令和4年度で協議会を解散し、キャリア教育の推進については、堺市教育委員会と連携して実施していく。</p> <p>○市内中小企業と高等学校との情報交換会 令和4年度は、2年ぶりに開催することができた。参加企業より「今年度の求人として採用してみたいと思う高校は何校ありましたか」のアンケート結果で、5校以上及び3~4校と回答したのは13人中10人であった。地元企業と高等学校の相互理解を深めることや、地元企業の人材育成・確保に寄与した。</p>
----	---